

湘南地区連は16日、新江の島水族館にてレクリエーションを実施しました。

昨年に同様、感染対策として家族単位での観覧をしていただきました。6組合21名、子供5名の参加がありました。

前日は大雨で心配していましたが、小降り程度で本日をむかえる事が出来ました。

入場前、伊丹事務局長から賛否集計の報告があり、その後に集合写真を撮り入場しました。

私自身、江ノ島水族館に行くのは子供の頃以来40年以上ぶりで、わくわく感があります。

中に入るとまず巨大な水槽が圧巻です。水槽の中にはエイ、サメ、タイ、イワシ魚群、等90種類20000匹の魚がいるそうです。そのとんりには「川魚ジャンプ水槽」があって、これは相模川をイメージしています。相模湾の豊かさは、森の恵みを相模川が運び、それにより生き物たちが生息しているというのがよく分かりました。



子供達は、クジ引きでぬいぐるみを当てたり、海の生き物パンを食べたり楽しんでいました。

イルカのショーは混み合っていて、今回は見れなかったもので次回のお楽しみです。



記事 ヤマト運輸労働組合湘南支部 平塚 修一



轡田紗菜ちゃん

イルカのぬいぐるみが当たってとってもうれしかったです。来年はもっと大きなのを当てたいです！  
深海のメンダコやリュウグウノツカイがかわいかったです。

椎野莉咲ちゃん・茉耶ちゃん

ぬいぐるみありがとう。大切にします！



去年に続き子供がぬいぐるみのくじ引きをさせて頂き、かわうそのぬいぐるみの友達が出来て大変大喜びでした。

子供はフウセンウオが可愛いとずっと見て、来年も来れるかな〜って言っていました。

妻も綺麗なクラゲが優雅に泳いでいる姿に心が癒されました。家族で参加するレクリエーション大変喜んでおります。

娘が楽しそうに話をしているのを高校1年と中学1年の息子に話していたら来年は行きたいと言っておりました。ありがとうございます。

ヤマト運輸労働組合湘南支部 前川賢樹

全体写真撮影後入館し、まずは恒例の『くじ引き』に！入り口から遠いので、少しバラバラになってしまった。ここは改善点かな？

イルカ・アザラシ・カワウソの3種類のぬいぐるみくじ！思いおmoiの場所にて子供たちにくじを引いてもらいました。見事！全員3等賞！おめでとう〜〜。

その後は、個別の行動をとっていただきました。

ここ新江の島水族館では、イルカショーをメインにペンギン・アザラシ・ウミガメ・カピバラ・カワウソなどを間近に見ることができます。

また、江の島の磯や相模湾に住む生物と直接触れ合うことができる、タッチプールは子供たちの人気スポットです。

おじ様方には、ダイナミックで美しいイワシの大群がおすすめ！時を忘れて見入ってしまう。もうひとつが、幻想的な癒しスポットのクラゲファンタジーホールをお楽しみください。

日本初の有人潜水調査船『しんかい2000』を間近で見ることができ、操縦席なども展示している。乗員数3名（操縦者2名・観測者1名）を、深海の高水圧から守る球型船室（耐圧球殻）、内径2200mmとかなり狭い空間に驚きました。

県連 望月博巳

昨日は、空模様の怪しい中屋内でのレクと言う中、久しぶりの人、密集で少し、ヒヤヒヤしましたが、何十年ぶりかの江の水楽しませて頂きました。60を過ぎましたが、少し童心に戻れた様な気がしました。

また、この様な気持ちが、迎えられる様、労働運動をがんばって行きたいと思います。

ありがとうございました。

SBS フレイトサービス労働組合 鈴木政男